

氏名	若林チヒロ	部署	健康開発学科	職名	教授
研究分野	生活科学、健康社会学				
学位	修士(家政学)				
学歴	お茶の水女子大学家政学部家庭経営学科卒業 お茶の水女子大学家政学研究科修了 東京大学大学院医学系研究科単位取得退学				
経歴	埼玉県立大学社会福祉学科、同健康開発学科(健康行動科学専攻)				
所属学会(役職)	日本公衆衛生学会(評議員)、日本エイズ学会(代議員)、日本保健医療社会学会、日本社会福祉学会(査読委員)				

【2017年度実績】

1. 研究業績					
	著作・論文・学会発表等の名称	単著・共著の	(1)発行所、全ページ数 (2)雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ (3)学会名、開催都市	(1)(2)著者、編者名 (3)発表者(発表者は○印)	発行・発表年月
(1) 著作					
1	HIV陽性者の生活実態:HIV/AIDSソーシャルワーク-実践と理論への展望	共著	中央法規出版	小西加保留編	2017
2	最新介護福祉全書 社会の理解-保健・医療関係機関について知っておくべきこと	共著	メジカルフレンド社	小澤温編	2017
3	最新介護福祉全書 社会の理解-利用者が受ける保健・医療サービスに関連して知っておくべきこと	共著	メジカルフレンド社	小澤温編	2017
(2) 論文					
1	High Prevalence of Quasi-Legal Psychoactive substance use among male patients in HIV care in Japan: a cross sectional study	共著	Substance abuse Treatment Prevention, and Policy(2017)12:11	Kanna Hayashi, Chihiro Wakabayashi, Yuzuru Ikushima and Masayoshi Tarui	2017
(3) 学会発表					
1	Working with HIV in Japan: Based on the nationwide survey	共著	The 21st International Epidemiological Association, World Congress of Epidemiology, saitama	Wakabayashi, C, Ikushima, Y., Ohtsuki, T,	2017年8月
2	Educational inequality in the age at smoking initiation between China, South Korea and Japan	共著	The 21st International Epidemiological Association, World Congress of Epidemiology, saitama	Kanade Ito, Chihiro Wakabayashi, Yuki Noguchi, Yoshinori Kitabatake, Hiromichi Sakai, Hiroaki Nobuhara, and Hiroshi Yanagawa	2017年8月
3	中国北京市、韓国、日本における喫煙と受動喫煙	共著	第76回日本公衆衛生学会総会, 鹿児島市	若林チヒロ, 伊藤奏, 野口有紀, 本間三恵子, 内山真理, 山口乃生子, 北島義典, 新村洋未, 延原弘章, 今さやか, 柳川洋	2017年10月
4	喫煙と生活満足度との関連	共著	第76回日本公衆衛生学会総会, 鹿児島市	伊藤奏, 延原弘章, 若林チヒロ, 野口有紀, 北島義典, 本間三恵子, 内山真理, 新村洋未, 山口乃生子, 今さやか, 柳川洋	2017年10月
5	地域住民の受動喫煙の実態	共著	第76回日本公衆衛生学会総会, 鹿児島市	延原弘章, 本間三恵子, 若林チヒロ, 北島義典, 内山真理, 伊藤奏, 新村洋未, 山口乃生子, 今さやか, 野口有紀, 柳川洋	2017年10月
6	健康情報を求める者の属性・主観的健康感および生活満足度:本邦・ハワイの比較	共著	第76回日本公衆衛生学会総会, 鹿児島市	本間三恵子, 延原弘章, 若林チヒロ, 北島義典, 内山真理, 伊藤奏, 新村洋未, 山口乃生子, 今さやか, 野口有紀, 柳川洋	2017年10月

7	農山村地域における地縁的な活動への参加と主観的健康感との関連	共著	第76回日本公衆衛生学会総会、鹿児島市	野口有紀、伊藤奏、竹内研時、若林子ヒロ、仲井雪絵、中野恵美子、有泉祐吾、尾島俊之	2017年10月
8	薬物使用と性行動と精神的健康度の関連に関する調査-MSM向けの出会い系アプリ利用者の意識や行動に関する調査から-	共著	第29回日本エイズ学会学術集会・総会、東京	三輪岳史、及川千夏、山口正純、大槻知子、藤田彩子、若林子ヒロ、生島嗣、樽井正義	2017年11月
9	LASH (Love life And Sexual Health) 調査における自己評価関連項目とコンドーム使用状況との関連について	共著	第29回日本エイズ学会学術集会・総会、東京	仲倉高広、生島嗣、井上洋士、及川千夏、大島岳、大槻知子、野坂祐子、林神奈、藤田彩子、三輪岳史、山口正純、若林子ヒロ、樽井正義	2017年11月
10	GPS機能付き出会い系アプリを利用するMSMにおけるSexual Compulsivityスケール日本語版Ver.1の信頼性、妥当性の検討	共著	第29回日本エイズ学会学術集会・総会、東京	井上洋士、生島嗣、三輪岳史、仲倉高広、若林子ヒロ、樽井正義	2017年11月
11	HIV Futures Japanプロジェクトにおける5年間の当事者参加型リサーチの様相に関する研究者側から見た考察	共著	第29回日本エイズ学会学術集会・総会、東京	井上洋士、戸ヶ里泰典、板垣貴志、阿部桜子、細川陸也、若林子ヒロ、山内麻江、大木幸子、片倉直子、大島岳、矢島嵩、高久陽介	2017年11月
12	男性HIV陽性者におけるアルコール依存症の実態と関連要因	共著	第29回日本エイズ学会学術集会・総会、東京	戸ヶ里泰典、井上洋士、高久陽介、矢島嵩、阿部桜子、板垣貴志、細川陸也、若林子ヒロ、大木幸子	2017年11月
(4) その他					
1	該当なし				
2. 競争的資金等の研究					
	競争的資金等の名称		研究名、研究代表者・研究分担者の別		研究期間
1	文部科学省研究費補助金 挑戦的萌芽研究		アフリカを生きる日本人のライフヒストリー(代表)		2015年度～
2	文部科学省研究費補助金 基盤研究B		HIV陽性者の肯定的対処と<生>再構築を促す統合的Web支援ツール開発と評価(分担)17H02168		2017年度～
3. 教育業績					
	講義・演習・実習・論文指導等の名称	期間	概要(教育内容・方法等において工夫した点)		
(1) 講義					
1	情報リテラシー1	2017年度	健康行動科学専攻1年生の必修科目		
2	健康科学Ⅲ(健康社会論)	2017年度	健康行動科学専攻2年生の必修科目		
3	健康政策論	2017年度	健康行動科学専攻1年生の選択科目		
4	健康行動科学概論	2017年度	健康行動科学専攻1年生の必修科目:分担担当		
(2) 演習					
1	課題別演習Ⅰ	2017年度	健康行動科学専攻3年生の必修科目		
2	課題別演習Ⅱ	2017年度	健康行動科学専攻3年生の必修科目		
3	卒業論文	2017年度	健康行動科学専攻4年生の必修科目		
(3) 実習					
1	グローバルヘルス(北京)	2017年度	保健医療福祉学部の選択必修科目		
2	IPW実習	2017年度	保健医療福祉学部4年生の必修科目:分担担当		
(4) 論文指導					
1	健康行動科学専攻3年次生	2017年度			
2	健康行動科学専攻4年次生	2017年度			
3	健康福祉科学専修前期博士課程	2017年度			
(5) その他					
1	該当なし				
4. 社会貢献活動					
(1) 講演会、研究会等の講師					
	講演会、研究会等の名称	主催	講演、研修等のテーマ		開催年月
1	第31回日本エイズ学会ユースプログラム		保健、医療、心理、福祉、公衆衛生、健康教育などをまなぶ学生のための「HIV/AIDSのチーム医療/支援」ワークショップ		2017/11/26

(2) 国、自治体、財団法人等における委員等			
	国、自治体、財団法人等の名称	委員等の名称	任期
1	International Epidemiological Association	World Congress of Epidemiology , International Epidemiological Association 実行委員	
2	International Epidemiological Association	World Congress of Epidemiology (一般演題、Trabel Award査読)	
3	一般社団法人日本家族計画協会	研究倫理審査委員会委員(心理社会)	
4	日本エイズ学会	日本エイズ学会ECC山口メモリアルエイズ研究奨励賞選考委員	
(3) ジャーナリズムでの発言			
	メディア等の名称	内容	年月
1	該当なし		
5. 学内運営(委員会委員)			
1	教育開発委員		
2	教務運営委員		
3	国際交流委員		
4	過半数代表者(学科代表)		
5	北京大学短期交換留学 来日学生受け入れ担当		
6. 受賞(研究、教育、社会貢献活動に関するもの)			
	受賞名	主催	受賞年月
1	該当なし		
7. 特許の保有状況			
	特許名	特許番号	登録年月
1	該当なし		
8. 特記事項			
	該当なし		